

「社協」は社会福祉協議会の略称です。

社協
だより

No.160

2019年 9月号

発行: 社会福祉法人
富士市社会福祉協議会
〒416-8558

富士市本市場432-1
TEL. 64-6600
FAX. 64-6567

お元気ですか。

特集 つくりたい…福祉のまち



耳の不自由な人の気持ち分かり、いい勉強になった!
(8月3日:「夏休み福祉なんでも学習」手話コーナーにて) (男子小学生)

笑顔いっぱいのまちづくりをめざして
※社協だより「お元気ですか」は、みなさまからいただいた会費で発行しています。

社協は民間の福祉団体として
だれもが住みやすい福祉のまちづくりをすすめています。

あれっ?どこかが違うぜ!?

図書カードを
10名様に
プレゼント!

AとBを見比べて、違っているところを5ヶ所探してハガキに答えを番号で書いて下さい。
(※間違いは全部で10ヶ所あります)

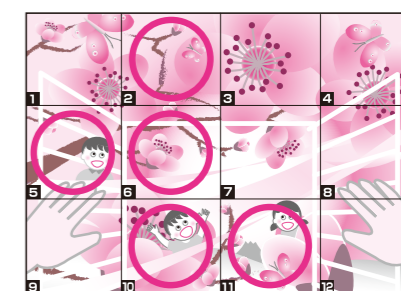


- 締め切り日 令和元年10月31日(木)
- 応募は、はがきに ①解答 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥市民福祉まつりへの参加経験の有無と内容に関する感想を教えてください。 ⑦参加経験あり ⑧参加経験なし

〒416-8558 富士市本市場432-1 富士市社会福祉協議会

- 正解者の中から抽選で10名様に図書カード(1,000円分)を差し上げます。
- 当選者の発表は11月15日頃までに発送をもって代えさせていただきます。
- 応募いただきましたはがきの個人情報は、懸賞目的及び社協事業の情報提供以外での使用はいたしません。

前回(No.159)の答えは②⑤⑥⑩⑪でした。



応募総数
204通
たくさんのご応募、
ご意見・ご感想
ありがとうございました。

たくさんの善意をありがとうございました! 令和元年5月16日~令和元年8月15日(敬称略)

- 1. 高木満寿美
 - 2. 富士吉原ライオンズクラブ
 - 3. 大石音楽事務所 信友会 大石のぶよし(2回)
 - 4. 富士駅南地区福祉推進会
 - 5. 大久保千世子
 - 6. 妙祥寺 住職 遠藤文祥
 - 7. フォークダンスおのわ 代表 小野国江
 - 8. 西原文子
 - 9. 本市場中学 PTA
 - 10. 本市場子供会
 - 11. 室伏和雄
 - 12. 株式会社ジュピター 厚原店(2回)
 - 13. 富士見高校 清みず会
 - 14. 一歩の会
 - 15. 株式会社ユーライフ 代表取締役 石川雅博(3回)
 - 16. 鈴木政義(3回)
- ◎匿名6件
- 〈交通遺児援護事業指定寄附〉
- 1. 富士地区貨物運送事業協同組合 理事長 吉野正則
 - 2. 一般社団法人静岡県トラック協会 東部地区支部富士分室 分室長 吉野正則



○「手話」覚えてみよう!話してみよう!

67

学習・学ぶ



両手を開き、本を読むように並べて、からだの前にななめに立て、軽く両手を2回ほど前後させます。

富士市社会福祉協議会のラジオ番組!

Radio 84.4fm

毎月最終水曜日
15:10放送!

富士市社会福祉協議会
はあとふるトーク

社協のホットな情報をお伝えしています。ぜひお聞きください!

夏休み

福祉なんでも学習

8月3日、フィランセ東館にて『夏休み福祉なんでも学習』を開催しました。子どもも大人も楽しみながら、福祉・防災・人権に関する学習、体験、情報収集ができるこのイベントは、命を大切に、相手の立場になって考えたり、共感することのできる温かい心を育むことを目的として実施しています。第20回目となった今回は、パラスポーツ体験コーナーを新たに設けました！

体験・学習コーナー

- 防災 ● 要約筆記 ● 点字 ● 音訳 ● 手話
- アイマスクで折り紙・触感 ● 人権学習
- 車いす ● パラスポーツ ● ボッチャ
- サウンドテーブルテニス ● 福祉学習相談所



ゴミ袋でかっぱ作り体験

要約筆記コーナーでは、約20年前に病で聴覚を失った秋山美佐子さんが「今こうして社会参加できるのも、笑顔で生かされるのも、要約筆記サークルの仲間のおかげです」と救われた実体験を話しておられ、福祉の心を育み、拡げていく大切さを改めて実感しました。

夏休みの自由研究に！
当日は「夏休みの自由研究で福祉や防災を取り上げたい」という小学生がたくさん来場してくれました。手話で挨拶を学んだり、自分の名前を点字で打ったり、熱心に初めての体験にチャレンジする姿がみられました。
12の体験・学習コーナーは、主に市内で活動しているボランティア団体や協会、福祉サークルの皆さんの協力によるもの。それぞれの専門知識を活かしてコーナーづくりをし、来場者を迎えてくれました。

温かい交流も！

2020年東京パラリンピック正式競技であるボッチャやパラスポーツの体験コーナーは終始にぎやか！パラスポーツコーナーでは国体選手の網敷光紗（あみしきありさ）さんが「100m走でパラリンピック出場を目指しています」と抱負を交えながら、競技の魅力を伝えていました。

パラスポーツ国体選手 網敷光紗さん

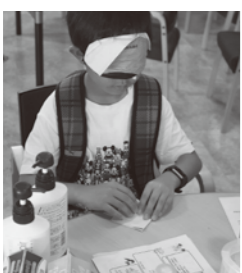


スラローム体験

参加者の声

アイマスクをして折り紙を折りました。三角形なら簡単と思ったけど、裏表がわからず、角をきれいに揃えて折ることもできませんでした。見えないと困ることがたくさんあるんだな、と思いました。
（小5・紺屋嶋誠さん）

シャンプルーや牛乳など、普段使ったり、飲んだりしているもの容器に、触るだけなのでわかる工夫がされていることを初めて知りました。これからは身の回りのものを気をつけて見てみようと思います。
（小5・鈴木結太さん）



福祉教育の取り組み

ふだんのくらしのしあわせ

の頭文字を取って「福祉」と言われています。

社会福祉協議会では、皆さんと地域の「福祉」を推進するために活動しています。



点字体験



ボッチャ体験

目指すところ

富士市社会福祉協議会では、「いつまでも安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して地域福祉活動を展開しています。昨今全国的に近所や地域とのつながりが希薄になっていると言われる中で、福祉教育についても様々な方法で子どもから高齢者まですべての市民を対象として実践されています。福祉教育の目指すところは「人の立場になって考え、地域を見つめ、行動できる力を養うこと」です。
体験用車いすをはじめ、パラスポーツ用具の貸し出しなども行っています。

学校との取り組み

市内小・中・高等学校、児童クラブにて福祉・ボランティアに関する講話や、高齢者・障がい者の疑似体験、手話・点字による技術の習得などを地区福祉推進委員会のみならずにご協力をいただきながら行っています。また、施設への訪問を希望される場合は、紹介・調整も行っています。学校に限らず地域の団体・町内会からの依頼も受け付けておりますので、ボランティア活動に興味のある方はお問い合わせください。

富士市福祉教育担当者連絡会

毎年1回、市内小・中学校の福祉教育・ボランティア担当の先生方を対象に、研修・意見交換を含む連絡会を行います。今年度は7月17日（水）に静岡福祉大学渡邊英勝氏をお招きし、「今求められる福祉教育とは」というテーマで講演をいただきました。

こんなときは

富士市成年後見支援センターへ

- お金のやりくりが上手にできなくなってきた
- 福祉サービスをしたいが、書類の手続きに困っている
- 悪い人にだまされたらどうしよう
- 金融機関から「成年後見人」が必要と言われた
- 親族の後見人になっているが何をしたいかわからない

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、日常生活で困りごとや心配ごとを抱えていませんか？
本人の気持ちを大切に、安心して生活ができるように財産を守り、各種契約に寄り添うことでああなたの地域生活を支援する制度です。

成年後見制度についてわかりやすく説明します。

「認知症になった波平さん」～契約社会と成年後見～

ご存じサザエさん一家の波平さんが認知症に！
波平さんを支える家族を事例に成年後見制度について学んでみませんか。



渡辺哲雄氏

- 日時** 令和元年11月9日(土) 13:30～15:00
 - 場所** 富士市役所消防防災庁舎7階大会議室
 - 講師** 渡辺哲雄氏(日本福祉大学 中央福祉専門学校専任教員)
 - 参加費** 無料
 - 定員** 100名程度(先着順)
- 富士市成年後見支援センター
☎64-6010 FAX 60-5001
Eメール kouken@fujishishakyo.com
参加人数をお知らせください。

講演終了後、
専門職による
個別相談を
実施します。

誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して

広見地区福祉推進会

広見地区福祉推進会は、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、ノーマライゼーションの理念に基づき、さまざまな福祉活動を実施しています。この活動をとおり、障がいの有無に関わらず、お年寄りから子どもまで、さまざまな世代が交流し、互いを支え合う地域づくりを進めています。

主な事業として、今年で13回目を数える「広見福祉フェスティバル」が6月3日広見まちづくりセンターで開催されました。この事業は、広見地区に暮らす皆さまが、福祉体験やバザー及びステージ等を通じて、ふれあいと交流の輪を広げることを目的に行われています。

手話、点字、要約筆記及び高齢者疑似体験などの福祉体験コーナーでは、体験をとおり、障がいへの理解を深める機会となり、バザーやステージでは、地区の福祉施設や団体との交流もあり、当日は雨天にもかかわらず、多くの来場者がありました。

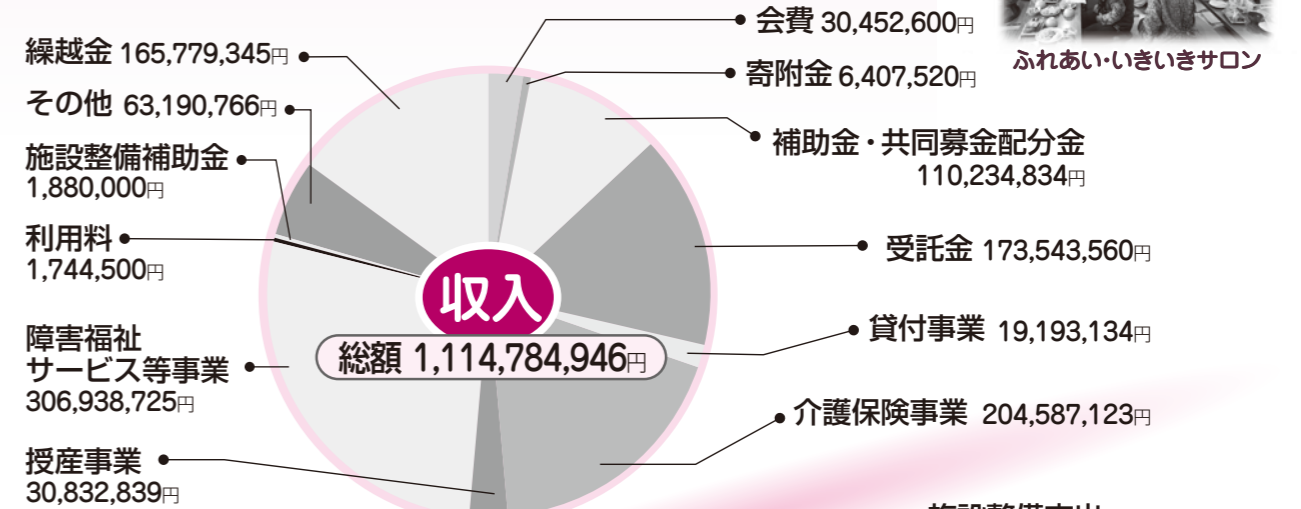


みなさまの優しさに支えられています

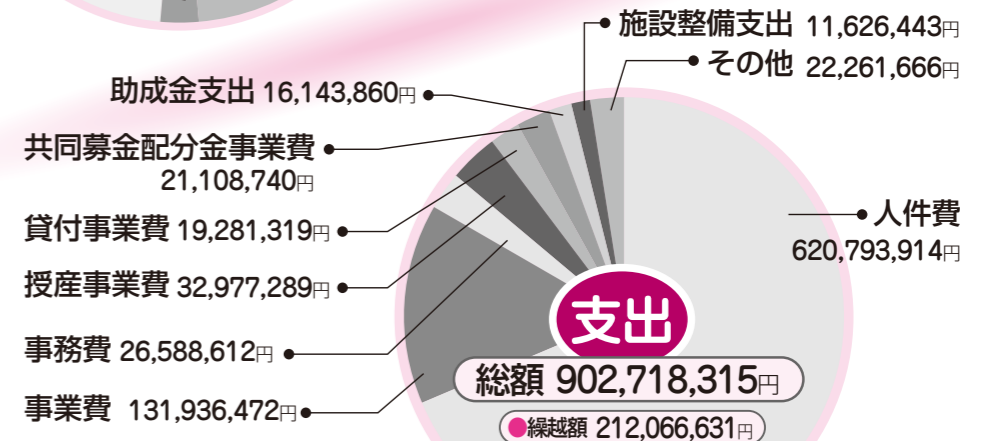
平成30年度は、新たに法人の基本理念と職員行動指針を定め、地域福祉推進事業の担い手として役職員が一丸となり、「だれもが安心してともに暮らせる地域」づくりを進めるべく各種事業に取り組みました。その中でも、生活支援体制整備事業では、既実践されている助け合い・支え合い活動に焦点を当て、このような活動が各地区で芽生えるよう普及啓発活動に努めました。また、生活介護事業所吉原つくしの移転新築計画を推進し、地域住民への説明会を行うとともに、国・県の補助金申請や施設の基本設計に着手しました。
「令和」の時代も、みなさまから頼りにされる社協として、各種事業を展開してまいります。



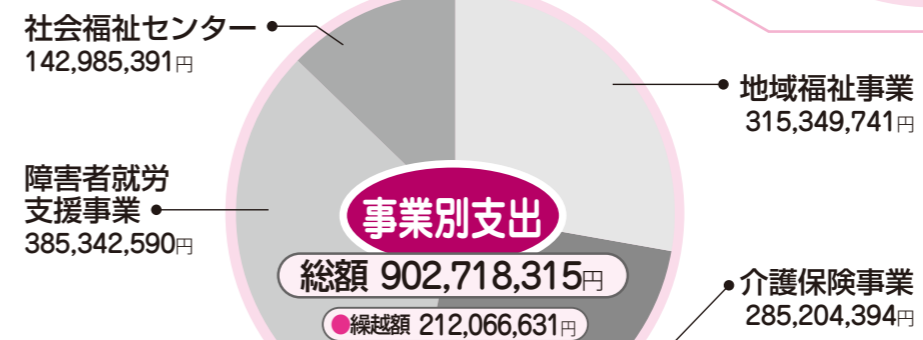
ふれあいいきいきサロン



赤い羽根共同募金



〈予算規模〉



移送サービス

※事業別総額は、社会福祉法人会計に基づき、社協内同士の取引 14,097,170円を差し引いています。

第14回 災害ボランティア講習会

近年頻発している地震や風水害などの災害に備え、自身を守るための方法や訓練のあり方を学びます。また、災害ボランティア活動や「災害ボランティア支援本部」の役割など、図上訓練や開設訓練を通じて体験することもできます。

災害ボランティアや防災に関心のある方は、ぜひご参加ください!

とき 令和元年 11月30日(土)9:00~16:00
12月 7日(土)9:00~17:00
14日(土)9:00~16:15
令和2年 1月19日(日)7:30~12:30

ところ 富士市フィランセ内

内容 富士市の防災対策、災害ボランティアの基礎知識、避難所運営ゲーム(HUG) 他
※全日程修了した方は「ふじのくに災害ボランティアコーディネーター」の認定証を交付されます。

定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

申し込み 令和元年11月8日(金)締切
ボランティアセンターへ電話、FAX、E-mailにてお申し込みください。 ☎ 64-7100 FAX 64-9040
Eメール vc@fujishishakyo.com

赤い羽根共同募金運動が始まります

毎年、地域のみなさまには赤い羽根共同募金に、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。本年も10月1日より全国一斉に、この運動が展開されます。

皆様からお預かりしました募金は、地域における高齢者の居場所づくり、こども食堂などの子育て支援、障がい者団体への支援、地域社会の福祉増進のために助成されております。また災害時における被災地支援にも役立てられております。

本年も、市民のみなさまのご協力をお願いいたします。

問い合わせ
富士市共同募金委員会 ☎ 64-4649



富士市家族介護者交流事業 介護おしゃべりカフェ

とき 令和元年 ①9月28日(土)10:30~13:00
②10月12日(土)11:00~13:00
③11月2日(土)10:30~13:00

ところ 富士市フィランセ東館3階 ボランティアルーム

対象者 在宅で家族を介護している方

定員 各日25名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費 無料(昼食は主催者側で用意します)

内容 日常介護生活ではあまり経験できないこと(①絵手紙②アロマ体験③音楽鑑賞)でリフレッシュしたり、昼食を取りながら情報交換や相談できる仲間づくりをします。

申し込み 各日程、開催日の5日前までに、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明示して、電話、FAX、またはEメールにて社会福祉協議会へお申し込みください。

問い合わせ 在宅支援係 ☎ 64-4649 FAX 64-6567
Eメール zaitaku@fujishishakyo.com

第47回 富士市社会福祉大会

とき 令和元年11月7日(木)13:00~16:00

ところ ロゼシアター 中ホール

内容 表彰、感謝状の贈呈及び活動発表・記念講演

活動発表:
富士市障害者就労機能パワーアップ事業について

記念講演:
演題「夢に向かって」

講師 安達阿記子(あだちあきこ)氏
(ゴールボール女子日本代表)

※ロンドンパラリンピック金メダリスト

参加費 どなたでも無料でご参加いただけます。当日会場へお越しください。

問い合わせ 総務係 ☎ 64-6600



安達阿記子氏

お知らせ

第39回 市民福祉まつり

とき 10月20日(日) 9:30~15:00

ところ 中央公園西側イベント広場

「であい ふれあい わかちあい」

今年も多くの市民の皆様のご協力のもと、実行委員会を組織し、「第39回市民福祉まつり」が開催されます。このまつりでは福祉をテーマに、さまざまな方が世代や障がいを越えて、みんなで盛り上げます。



今年も6部門で盛り上がります!

啓発 福祉 子ども バザー ステージ 総務

お待ちしております

当日、来場者サポートボランティアがおりますので、場内での介助が必要な方も安心しておでかけください。

私たちに声をかけてくださいね!



市民福祉まつりでは、被災地応援ブースを出店しています。

問い合わせ ボランティアセンター ☎ 64-7100

◆内科全般◆ 糖尿病 甲状腺 脂質代謝 内分泌 循環器 消化器
◆外科全般◆ 消化器 乳腺

◆診療時間
AM9:00~12:00
PM3:00~5:30(受付終了)
◆休診日
日曜日・祝日・土曜日午後
◆当院の診療は予約制です。
まずはお電話をお願いします。



小松クリニック

医療法人社団 青葉会 小松クリニック
〒417-0061 富士市伝法1989-66 ☎ 0545-57-5225
http://www.komatsu-clinic.or.jp

決定!ことしのポスター

たくさんのご応募ありがとうございました。今年も、子ども会世話人連絡協議会を中心に、多くの方々にご応募いただきました。その中から最優秀賞1点、優秀賞4点が選ばれました。応募いただきました全作品をイオンタウン富士南にて10月1日(火)~20日(日)まで展示いたします。

●最優秀賞
松田梨緒さん
(まつだ りお)
吉原在住

●優秀賞
木脇なゆさん
(きわき なゆ)
富士見台小学校校区4年生
金森友美さん
(かなもり ともみ)
大淵在住
佐野麻里子さん
(さの まりこ)
松岡在住
寺澤朋子さん
(てらさわ ともこ)
天間在住

社協の活動・情報お届けします!

社協HPでは最新情報はもちろん、ブログや過去の「お元気ですか」も見られます。



社協ホームページ ボランティアセンター Facebook

【公開講座】参加費:無料 あなたとあなたの最愛の人の最期の迎えかたを、いっしょに考えてみませんか。

「命の仕舞いかた」

とき 2019年10月28日(月)13:00~16:30

ところ 富士市文化会館 ロゼシアター小ホール

申し込み 医療法人財団「百葉の会」事業本部 ※開催日の1週間前までに必ず、電話、FAXでお申し込みください。

TEL 0545-36-2145 FAX 0545-36-2146 主催:医療法人財団 百葉の会 後援:富士市 湖山医療福祉グループ

演題:「平穏死のすすめ」講師:石飛 幸三氏
プロフィール:世田谷区立特別養護老人ホーム・芦花ホーム常務医
演題:「点滴はもういらない」講師:佐々木 淳氏
プロフィール:医療法人社団悠翔会理事長・診療部長
演題:「介護施設で死ぬということ」講師:高口 光子氏
プロフィール:百葉の会 人材開発室部長、百葉の会 静岡・富士宮事業部サービス管理部長

ロゼ にじいろクリニック

~こころの架け橋を目指します~

心療内科

精神科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	—	○	※	○	○	○
2:00~6:00	—	○	○	○	○	○

■休診日:月曜・日曜・祝日 ※第2・4水曜のみ診療



予約制 ☎ 0545-61-2416
〒416-0953 富士市藤原町1605(ロゼシアター駐車場南側)
●●ホームページもご覧ください
URL http://rozeniji-ro-clinic.com/